

其の暇に僕は飛び出した。

道は暗い。

車坂の電車通りへ出るまでに、チャン／＼を脱ぎ棄て、道を上野の方向へ取る。

寒行をやる積りで、光明眞言を唱へながら行く。

不忍の池から、松坂屋の大通りへ出て、大分明るくなつた。

黒門町の交番の近くに自動車屋があつた。

僕は其處の硝子戸を外して起した。

誰も返事をしない。

腹が立つたので、闕を投げ飛ばしたりして、自分で自動車を運轉する氣で、運轉臺に上つて、

ハンドルを無暗に廻そうとした。

動かない。

ガソリンのネヂを開ける事を知らないのだ。

心ばかりが急ぐ。